

平成22年度から 任意予防接種の 助成が始まります

自己負担による任意予防接種の内、下記の3種類について、助成制度が始まります。予防接種の種類により助成方法が異なりますのでご注意ください。また、どのワクチンも不足している可能性がありますので、必ず医療機関に予約をして接種してください。なお、平成22年4月1日以降に接種したものに限りです。



助成方法 1 助成券による助成

次の2つの予防接種については、該当者に助成券を送付します。接種される際は、医療機関に予約をし、必ず助成券を持参してください。

肺炎球菌ワクチン

- 対象者** 75歳以上の方(1回接種)
(昭和11年3月31日以前に生まれた方)
- 助成額** (接種費用は7,000円/1回程度です。)
生活保護世帯 接種費用の全額
生活保護世帯以外 3,000円(定額)

子宮頸がんワクチン

- 対象者** 中学校1年生～3年生(女子)(3回/半年接種)
- 助成額** (接種費用は15,000円/1回程度です。)
生活保護世帯 接種費用の全額
生活保護世帯以外 接種費用の半額

※中学1年生は、法定接種であるMR(乾燥弱毒性麻しん風しん混合ワクチン)の3期及び2種混合ワクチン接種もありますので、子宮頸がんワクチンを接種される際は、かかりつけ医療機関と接種時期などをよくご相談のうえ接種してください。

助成券が使用できる医療機関

飛田医院 武田医院* 伯耆中央病院 仲村医院 田中外科医院 大山リハビリテーション病院

※武田医院は子宮頸がんワクチンの接種は行いません。

※上記医療機関以外でワクチン接種する場合は、助成券は使用できません。下記の償還払いでの助成となります。(助成方法2を参照)

※助成券を忘れた場合、または助成券到着前に接種した場合も償還払いでの助成となります。

助成方法 2 償還払いによる助成

次の予防接種を受けられた後、申請されると助成制度をご利用いただけます。

インフルエンザ菌b型 (ヒブワクチン)

- 対象者** ①2か月以上7ヶ月未満の乳児(4回接種)
②7ヶ月以上1歳未満の乳児(3回接種)
③1歳以上5歳未満の幼児(1回接種)
- 助成額** (接種費用は7,500円/1回程度です。)
生活保護世帯 接種費用の全額
生活保護世帯以外 接種費用の半額

申請窓口

本庁舎 総合福祉課 健康増進室
分庁舎 なのはな生活課

申請に必要なもの

- ・領収書
- ・接種したことが証明できるもの
- ・口座のわかるもの(通帳など)
- ・認印(シャチハタは不可)

【問い合わせ先】 総合福祉課 健康増進室 ☎68-5536

溝口の町中が大賑わい 溝口公民館まつり

今年も「ふれあいと学習の場を広げよう」をテーマに溝口公民館まつりが、3月21、22日、溝口公民館で開催され、子どもからお年寄りまで大勢の人が参加しました。

1階ロビーでは、JA女性会のメンバーがキャベツやほうれん草などの新鮮な野菜や、煎餅やお茶などの加工品を販売しました。2階試食コーナーでは、食生活改善推進員が、糸寒天とわかめのスープ、長芋と春菊の酢しょう油和えなどを振舞い、塩分控えめでも工夫次第でおいしくできるメニューを紹介していました。3階大会議室では、短歌や水墨画、編み物など公民館の各種教室での成果と、溝口小学校の児童や溝口中学校の生徒の絵画や版画などの作品が展示されました。

同日に溝口春の彼岸市も開催され、公民館の中も外も多くの人で賑わい、溝口公民館や小中学校などの活動をPRする絶好の機会となりました。



一つひとつの作品を丁寧に見て回る入場者たち

寒さも忘れる温かい笑顔に包まれて 合併5周年記念関口知宏講演会

3月28日、関口知宏講演会が鬼の館で開催されました。

この日は小雨の降る肌寒い一日でしたが、400ある客席がいっぱいになるほどたくさんの方が訪れました。

関口さんは、NHKの旅番組で活躍するタレントで、最近NHKの「関口知宏のファーストジャパニーズ」や「関口知宏のオンリーワン」で、世界や日本中の様々な人を訪ねて取材しています。

関口さんは、「旅・出会い・ふれあい」と題し、旅の中で出会った人々やまちについて、ユーモアたっぷりに話し、「地域の良さは、外から来た人に聞いたり、外に出てみてわかる」「親切にしてもらったなどの個人的な体験こそが、その地域の印象となる」など、体験をとおして得られた思いを披露しました。

ほかにも父関口宏さんと母西田佐知子さんの親子のやり取りなど関口さんのユーモアを交えた講演に、会場は温かい笑顔に包まれました。



ユーモアたっぷりに講演する関口知宏さん



ため池100選に選ばれた大成池

ため池100選に認定 ～大成池～

農林水産省が昨年の4月から選定を進めていた、ため池100選が3月11日に発表され、鳥取県からは、伯耆町の大成池(おおなるいけ)と倉吉市の狼谷溜池(おおかみだにためいけ)の2箇所が選ばれました。

大成池は、丸山集落の人々が中心となり、農業用水のため池として昭和22年に完成。現在にいたるまで、町が誇るブランド米【八郷米】を育てる大原千町をうるおしています。

また、大成池ふれあい祭が毎年開催されるなど、住民交流の場としても活用されています。



TOWN TOPICS

まちのわだい募集

【問合せ先】
地域再生戦略課
町づくり推進室
☎68-3113